

平成22年3月4日（木）

**日程第23 請願第16号 細菌性髄膜炎予防  
のためのヒブワクチン接種助成  
を求める請願について**

○議長（中西峰雄君）日程第23 請願第16号  
細菌性髄膜炎予防のためのヒブワクチン接  
種助成を求める請願について を議題といた  
します。

ただ今、議題となりました本件に関し、文  
教厚生委員会委員長から委員会において審査  
中の事件につき、会議規則第104条の規定によ  
りお手元に配付しました申出書のとおり、閉  
会中の継続審査の申し出があります。

お諮りいたします。

委員長から申し出のとおり、閉会中の継続  
審査に付することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中西峰雄君）ご異議なしと認めます。

よって、委員長申し出のとおり、閉会中の  
継続審査に付することに決しました。

**日程第24 請願第17号 橋本小学校の校舎  
を現敷地内に速やかに改築する  
ことを求める請願について**

○議長（中西峰雄君）日程第24 請願第17号  
橋本小学校の校舎を現敷地内に速やかに改  
築することを求める請願について を議題と  
いたします。

本案に関し、委員長の報告を求めます。

文教厚生委員会委員長 4番 松浦君。

〔4番（松浦健次君）登壇〕

○4番（松浦健次君）委員長報告をいたしま  
す。

去る2月18日の本会議において、本委員会  
に付託された請願第17号 橋本小学校の校舎

を現敷地内に速やかに改築することを求める  
請願について を審査するため、2月25日に  
委員会を開催し、慎重審査の結果、賛成者は  
なく不採択とすべきものと決しましたので、  
以下その概要を報告します。

請願第17号の趣旨は、橋本小学校の北校舎  
は耐震診断結果及び耐力度調査結果ともに国  
の基準を下回っている。また、南校舎も耐力  
度調査結果が基準を下回り、両校舎ともに危  
険建物として文部科学省改築事業の補助対象  
になっている。学校は、子どもたちが学び遊  
ぶ場として一日の大半を過ごしている。また、  
災害時には地域住民の避難場所としての役割  
もあり、建物の安全性は何にも増して重要で  
ある。築後50年近くたった校舎に耐震工事を  
しないまま、多くの子どもが通い、そこで生  
活していることに不安を覚えるため、現敷地  
内に速やかに改築を求めるものである。

委員から当局に対し、現時点で、既に実施  
設計に入っている小中一貫校の新校舎を建て  
るのが早いのか、現敷地内に建て替えるのが  
早いのか とのただしがあり、現敷地内とな  
ると今の小学校を解体しなくてはならない。  
また、文化財の関係から発掘調査も必要とな  
り、橋本小中一貫校として建て替えるのが最  
も早い との答弁がありました。

委員から紹介議員に対し、橋本小学校の現  
敷地内に改築を求めるとあるが、小中一貫教  
育の関係で橋本中学校の敷地に建てることに  
否定しているのか とのただしがあり、この  
署名をとり始めた時点では、まだ実施設計は  
凍結されていたので、現敷地内に速やかに建  
て替えていただきたいということである と  
の答弁がありました。

請願署名を行った時期について ただしがあり、妻地区で開かれた小中一貫教育の説明会では、小中一貫教育についての説明が中心で、橋本小学校の耐震等についての説明はなかった。保護者にとってみれば、危険校舎であるとわかったのが平成21年である。署名を集め始めたのも平成21年である との答弁がありました。

子どもの安全を優先するという意味でこの請願を提出したのであれば、速やかに安全な校舎を建てることであって、現敷地内にこだわるのではなく橋本中学校の敷地へ建てるのが一番早いと考えるので、本請願の趣旨に賛同できない との意見がありました。

以上です。

○議長（中西峰雄君）ただ今の委員長報告に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中西峰雄君）質疑がないようですので、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中西峰雄君）討論がないようですので、討論を終結いたします。

これより、請願第17号 橋本小学校の校舎を現敷地内に速やかに改築することを求める請願について を採決いたします。

委員長報告は不採択であります。

本件は採択と決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（中西峰雄君）起立少数であります。

よって、請願第17号は不採択と決しました。